

重点	目標・取組	対象	評価指標（設問）	平成28年度			平成29年度			・考察 ※改善	学校関係者評価 学校協議会委員から
				中間	年度末	評価	中間	年度末	評価		
学校経営	☆生命(いのち)が大切にされる	保	本校が目指そうとしている教育内容を知っている。	91	90	A	95	91	A	<ul style="list-style-type: none"> ・どの子ども学校が楽しい感じられるように、個々の思いを聞き取り、学級経営に反映させた。 ・保護者の教育への関心が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「かがやきカード」「かがやきノート」が、成果を上げている。来年度、さらに地域にも広げていくという方針に賛同する。やり方は難しいが、ぜひ実現させてほしい。
	☆やさしい気持ちがあふれる	教	校長の経営方針に沿った指導を進めている。	100	100	A	100	100	A		
	☆正しい豊かな言葉があふれる	子	学校が楽しく満足している。	94	97	A	92	95	A		
		保	今年度の教育活動に満足している。	96	99	A	97	91	A		
		教	今年度の教育活動に満足している。	93	100	A	100	100	A		
かかわり合って学び、力を付けよう	① 基本的学習習慣の定着	子	授業の内容がよく分かる。	93	95	A	96	96	A	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の個に応じたきめ細かな指導によって、学習内容の定着が図られている。 ※児童が自ら課題意識をもって学習に取り組む、自分の考えを深め、学ぶ喜びを実感できるような授業を実践していく。校内研修でも主体的・対話的な学びを研究の視点としていく。また、参観会等でも積極的に公開していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観の中で、グループでの「対話」を深めている授業が見られた。また、板書の字が丁寧であることなど、教師はきめ細やかな指導に努めている。 一方で、本の持ち方、鉛筆の持ち方、声の大きさ等が気になった。学習の基礎基本については、引き続き、低学年から徹底して指導してほしい。
	② 付けたい力を明確にした授業	保	お子さんは、授業の内容が分かりやすいと言っている。	92	91	A	92	92	A		
	③ 言語活動の充実	教	子どもたちは、学習内容を理解している。	94	94	A	73	89	B		
	④ 外国語活動の充実	子	進んで先生に聞いたり、自分で調べたりして学習している。	94	97	A	93	89	A		
	⑤ 個に応じた支援	保	お子さんは、進んで教師に聞いたり、自分で調べたりして学習している。	80	77	B	76	77	B		
		教	子どもたちは、進んで教師に聞いたり、自分で調べたりして学習している。	81	94	A	73	89	B		
		子	先生は、自分のことを理解して教えてくれる。	98	97	A	94	93	A		
		保	教師は、きめ細かな指導にあたっている	99	97	A	98	97	A		
		教	個に応じたきめ細かな指導をしている。	100	100	A	100	100	A		
		地	教師は、きめ細かな指導にあたっている。	100	100	A	100	100	A		
やさしさ、思いやりの気持ちを大切にしよう	① 子ども理解の充実	子	あいさつや返事がよくできている。	94	97	A	95	97	A	<ul style="list-style-type: none"> ・友達を思いやる心や、目標に向かって頑張る気持ちが育っている。 ※年3回のあいさつ週間を設定し、学校全体であいさつ指導を行っている。保護者や地域の方にかがやきノートやカードの記入をお願いする。また、委員会が主体となってあいさつがよくできている児童を称揚し、あいさつを広めていく。 ※教職員が全校児童に寄り添うよう努める。だれにでも安心して相談できることを児童に伝えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつは、生活の基本である。学校でのあいさつはできるが、学校から外に出るとできなくなってしまう。難しい問題である。 ・朝、校門の前で立っているが、児童が顔を覚えてくれるようになり、あいさつも良くなってきた。教師も含めて大人からあいさつをした。 ・あいさつも含めて、幼児期、学童期のしつけが人生を決める。家庭、学校で連携して取り組んでもらいたい。
	② 異学年交流の充実	保	お子さんは、あいさつや返事がよくできている	90	92	A	84	91	A		
	③ 道徳の充実	教	子どもたちは、あいさつや返事がよくできている。	64	50	B	63	82	B		
	④ かがやきカードかがやきノートの充実	地	子どもたちは、あいさつや返事がよくできている	88	88	B	95	95	B		
		子	思いやりの心をもったふれあいができている。	97	98	A	99	98	A		
	⑤ あいさつ運動の推進	保	お子さんは、思いやりの心をもったふれあいができている。	99	98	A	95	96	A		
		教	子どもたちは、思いやりの心をもったふれあいができている。	100	100	A	100	100	A		
		子	めあてをもって毎日の生活をがんばった。	92	95	A	95	93	A		
		保	お子さんは、めあてをもって毎日の生活をがんばっている。	93	95	A	92	94	A		
		教	子どもたちは、めあてをもって毎日の生活をがんばっている。	100	100	A	93	100	A		
	子	学校に相談できる人がいる。	90	93	A	88	90	A			
	保	お子さんは、学校に相談できる人がいる。	83	86	B	84	79	B			
	教	子どもは、学校に相談できる人がいる。	93	100	A	93	100	A			
健康な身体をつくらう	① 体力の向上	子	遊びや運動を通して体を鍛えている	92	95	A	95	93	A	<ul style="list-style-type: none"> ・さんさんタイムに持久走月間、投力向上週間等を位置付け、学校体制で手立てを講じたことによって、体力の向上が図られている。 ※カードを利用し、家庭でも縄跳びや体力づくりを奨励していく。生活リズムについては、数値が低い。 ※学校独自の「早く寝よう週間」を定期的に設定したり、懇談会で結果を報告したりして、保護者と協力して意識の高揚を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・休みがちの子やその子たちの保護者へのケアをお願いしたい。SC（スクールカウンセラー）等を積極的に活用し、保護者への意識も高めていってほしい。 ・どのくらいの子たちがスマホを持っているのか。スマホの安全な使い方の指導をお願いしたい。
	② 保健指導の充実	保	お子さんは、遊びや運動を通して体を鍛えている。	93	90	A	86	83	B		
	③ 食育の推進	教	子どもたちは、遊びや運動を通して体を鍛えている。	100	100	A	100	100	A		
	④ 安全教育的推進	子	早寝・早起き・朝ごはんに気をつけている。	88	84	B	90	93	A		
		保	お子さんは、家庭での生活リズムを大切にしている	83	78	B	82	77	B		
		教	子どもたちは、家庭での生活リズムを大切にしている。	93	93	A	85	95	A		
		子	学級（学校）には、互いにルールを守り協力する雰囲気がある。	97	98	A	95	95	A		
		保	学級（学校）には、互いにルールを守り協力する雰囲気がある。	98	96	A	94	95	A		
	教	学級（学校）には、互いにルールを守り協力する雰囲気がある。	93	100	A	100	89	A			
<p>子供の心を耕し、自己肯定感を高める「かがやきカード」「かがやきノート」などの実践を始めとして、本校の学校経営目標である「人間尊重の教育を基本とし、一人一人が自らの価値を高め合う学校」に向けた取組を評価していただいた。一方で、あいさつや携帯の使用など基本的な生活習慣やルール・マナーを身に付けさせること、事故のない安心・安全な学校に向けて十分に気を配ること等、要望や助言をいただいた。「安全な学校」、「ありのままの自分でいい」という安心感がある学校」づくりに力を入れるとともに、子供たちの将来を見据え、子供たちに付けたい資質・能力を見極め、保護者や地域の方との連携を深めながら、質の高い教育活動を推進していきたい。</p>											